



お久しぶりです。1年ぶりの高ちゃん通信をお届けします。

高ちゃん通信

大山たか子通信 2007.9 No.22

市議会：087(839)2831
自宅：087(888)3272
eメール：takachan@mx1.netwave.or.jp
ホームページ：http://www1.netwave.or.jp/~takachan/



無事2回目の当選を勝ち取ることができました!!



二期目の厳しい壁を皆様の熱烈な真心からのご支援をいただきまして、打ち破ることができ、無事2回目の当選を勝ち取ることができましたこと、心より御礼申し上げます。

以前から二期目の厳しさは、重々存じ上げているつもりでしたが・・・自身、毎日不安との戦いでした。しかし多くの支援者のご声援を頂き励まされ、勝利のために、ただただ走る毎日でございました。今後は皆様に付けていただきました議員バッジに恥じることなく、母の視点、主婦の視点、働く女性の視点を大事にして、現場第一主義で働かせていただきます。どうか今後ともよろしくお願い致します。



太田昭宏代表をお迎えしての
四国夏季議員研修会に臨む (9/8)



高ちゃんは撮影者になりました

不妊治療についての懇談会

石田衆議院議員(元厚生労働副大臣)を囲んで、不妊治療費助成等についての懇談会をしました。香川県の当事者グループのオリーブの種の方々と一緒に2008年度の不妊治療費助成制度等について様々懇談を致しました。助成に当たっての所得制限枠や男性の不妊治療医療の問題、また折角ある助成制度が県をまたぐと適用されない地域があるので、その解消について等々、実のある話し合いができました。当事者の話を聞くことは、一番大事なことです。石田衆議院議員もとても現状がよくわかりましたと言っていました。是非今後の制度の拡充にがんばっていただければと思います。



ご存知ですか?

たがまつファミリー・サポート・センターが設置されました

これは、地域の中で「子育ての援助をしたい人」(まがせて会員)と「子育ての援助をしてほしい人」(おたがい会員)がそれぞれ会員登録をして、一時的に子育てを助け合う有償ボランティア組織です。

- 活動内容：●保育施設までの送迎やその後の預かり
●学童保育施設までの送迎やその預かり
●冠婚葬祭や保護者が病気の時の預かり
●就職活動や職業訓練の間の預かり
●映画鑑賞などのリフレッシュタイムの預かりなど
- 利用料金：月曜～金曜午前7時～午後7時…1時間700円
それ以外の時間…1時間800円
土・日・年末年始(12/29～1/3)…1時間800円
- 会員の登録受付：7月4日(水)から
実際のご利用は、10月1日(月)から
- お問い合わせ：たがまつ・ファミリーサポート・センター
(男女共同参画センター内電話811-2225)



高松市の皆さん、この度の参議院選挙におきまして、与党への逆風の中、皆様の血のにじむような献身的なご支援を頂き、初当選をさせていただきました。心から御礼申し上げます。8月12日には、大山市議と共に街頭演説を致しました。常に生活者の目線を忘れず、国民に尽くしめく政治家を目指します。また「常勝公明党」構築へ、その先頭に立って闘ってまいります。
山本ひろし



皆様にお世話になりました山本参議院議員と一緒に巨町での街頭演説(8/12)

市民サービスについて

身体障害者用の駐車場に対して、雨対策が出来ていない為、車椅子の方が、濡れながら市役所へ行くこととなります。早急なる雨対策をすることが喫緊の課題だと考えますが？

また、ベビーカー使用の市民の方へも、身体障害者用の駐車場を使用できるようにすれば、産後の母体や新生児のこと等を考えるとよいのでは？（他2点質問）

本庁舎東側に設置しております身体障害者用駐車場の雨天時の利用には、ご不便をお掛けしておりますので、その雨対策を図っていく。ベビーカー使用の市民への身体障害者駐車場の利用は、スペース等の関係から、身体障害者の方に限定させてほしい。

妊婦一般健康診査受診票の拡充について

平均的な妊婦健診費用が一人当たり約11.7万円かかり若い夫婦にとってとても負担になっていること、また今年1月の厚生労働省からの最低5回分は、無料化にするよう自治体に通達があったことから、現在4枚から即刻拡充するべきでは？また、妊婦の実家出産の方もおられることから、県外の医療機関で受診された場合も使用できるようにするべきでは？

他市の調査結果も踏まえ、交付枚数を来年度から拡充する方向で検討したい。今後、実施要綱の整備を行い、県外の医療機関で受診をした場合も利用できるようにしたい。

学校における暑さ対策について

地球温暖化が進行している中で、今後もますます暑さが増すことから考えて、学校施設の更なる暑さ対策として、屋上や壁面の緑化など何らかの早急な対応が必要では？（他1点質問）

最近の特に顕著な異常高温は、児童・生徒の健康面等にも大きな影響を及ぼすことから、今後、先進事例も参考に、校舎壁面への緑化を含め、実施上の問題点を整理する中で、可能な対応について検討していく。

うどんの排水問題について

うどん店の出す排水が現在地域のあちこちで問題となり、うどん屋さんと住民が悩んでいる状況を打開する為にも、うどん店などの小規模事業所に対し、排水処理施設設置に、借り易いまた返し易い融資制度の新設や補助制度を考えては？また、今後知事と市長のトップ会談等で県としっかり連携をとり、対策を考えては？（他2点質問）

新たな融資制度や補助制度は考えていない。既存の融資制度の周知に努め、排水処理施設の普及を促していく。また、うどんの排水は、汚濁負荷が高く、公共用水域の水質に大きな影響を与えることから、県の条例改正の動向を見極めるとともに、今後県と協議し、密接な連携を図る中で、適正な排水処理等の指導に取り組み、公共用水の水質保全に努めていく。

留守家庭児童会について

始まりとお迎えの時間に、保育所と1時間もの違いは、職場環境からとても厳しいとお声があります。開設時間の見直しを検討しては？指導員の雇用期間は、現在最長4年間となっていますが、指導員と児童の関係をよくするためにも、指導員の雇用期間については是非再検討すべきでは？また、指導員研修会の内容も専門家の先生による研修会や指導員の先生方同志の意見交換会も考えては？学校休業日に体育館や図書館も使用可能にしては？学校と留守家庭児童会の関係をよくするためにも社会教育課と学校教育課がしっかり連携をとることが大事では？（他1点質問）

指導員の確保等の面で課題があり、難しい状況ではあるが、保護者のニーズ等を把握する中で、今後の対応について研究していく。指導員の雇用期間については、業務の専門性なども考慮する中で、対応を検討していく。研修会については、今後現場の指導員の意見等を聴く中で、効果的な研修となるよう適切に対応し、意見交換会は実施できるように検討していく。

学校の体育館や図書館利用については、学校施設の空き時間の有効活用を進めていく。社会教育課と学校教育課の連携については、学校現場との連携を密にし、関係課相互の情報提供や意見交換に配慮するなど、円滑な意思疎通に努めていく。